

# チームへの連絡事項

山口県中体連バレーボール専門部

## 競技運営の確認事項

- 1 競技は、2017年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
（中体連申し合わせ事項を適応する。）
- 2 競技日程および方法は、プログラムの掲載のとおりとし、トーナメント戦による。なお、試合は、3セットマッチとする。
- 3 第1試合開始はプログラム掲載時刻とし、試合が連続する場合は、前の試合が2セットで終了したときは15分以内、3セットのときは20分以内の休息をとり、その後、プロトコールに入る。ただし、2日目に関しては、当日の監督者会議で確認する。  
なお、プログラムの掲載時刻は、サービス開始時刻である。
- 4 公式練習は、各3分間とする。（合同の場合は6分間とする。）
- 5 ベンチ及びフロアーには登録された監督、コーチ、マネージャー（生徒に限る）、及び選手以外は入ることができない。
- 6 監督、コーチ、マネージャーマークは左胸部に付ける。キャプテンマークは、胸番号の下に規定のものを付ける。
- 7 くるぶしが保護できないソックスについては使用禁止とする。
- 8 スタッフは、統一された服装でベンチに入る。また、ベンチ（スタッフ）の服装、マナーについては十分留意する。（半パン・クォーターパンツ類で、ベンチに入らないこと。タオルを振り回したり、首にかけての応援等厳に慎むこと。）
- 9 試合コート及びフロアーのボール使用は、公式練習とセット間（フリーゾーン）以外認めない。また、ロビー等でのボールの使用は禁止する。（会場使用心得に従うこと。）
- 10 エントリーの変更・訂正は、第1日目の試合開始前（該当する試合）までに、本部（競技委員長）へ提出する。これ以外の変更は、如何なる場合も一切認めない。
- 11 ベンチにはソフトバック等の柔らかい入れ物以外は持ち込まないようにすること。
- 12 ベンチ内でのうちわの使用を禁止とする。また、ドリンクについては専用のスクイズボトルを使用すること。
- 13 第1日目の第一試合の線審（ラインジャッジ）・スコアラーは、原則として男子は第三試合のチーム、女子は山口・防府市内の第三試合以降のチームで行う。
- 14 第2日目の第一試合の線審（ラインジャッジ）・スコアラーは女子は主催者で準備します。
- 15 敗者チームは次の試合の副審、線審（レギュラー）、スコアラー（レギュラー）を出すこと。
- 16 1日目のコート練習は、コート設営完了後、行うことができる。練習時間については、各会場責任者の指示に従うこと。  
2日目のコート練習は8：00～8：20まではコート外でパス程度。8：20～8：50までは第2試合のチーム。8：50～は第1試合のチームとする。

## 審判上の確認事項

- 1 本大会は、2017年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
（中体連申し合わせ事項を適応する）
- 2 プロトコールについては、ルールブックを参照のこと。
- 3 セット間は、フリーゾーンでのボールの使用は認めるが、隣のコートに邪魔にならないように注意し、パス程度とする。
- 4 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。（ルールブック参照のこと）  
（相手に向かってのガッツポーズ等）
- 5 タイム・アウトは、ベンチから立ち上がってコールしながらハンドシグナルを明確に示して要求すること。クイック・サブスティテューションを採用する。
- 6 試合中のワイピングは、原則としてコート内の選手が行う。モップ使用はタイムアウト中・セット間及び審判が危険と判断した場合のみ行う。
- 7 試合中、ボールの交換を要求する場合は、選手が審判に申し出ること。
- 8 リベロプレーヤーと選手の交代は、サイドラインで立ち止まり、主審・副審のチェックを受けて交代すること。
- 9 リベロプレーヤーはチーム・キャプテンにもゲーム・キャプテンにもなることができない。

## その他

- 1 試合当日男子・女子の各会場の受付時にプログラム代金と大会一部負担金を支払ってください。プログラムと領収書はその時に渡します。
- 2 男女とも第2位までに入賞したチームは、中国大会の申込書を忘れずに受け取ってください。全国大会の申込書も同時に渡しますので、中国大会監督者会議に持参してください。なお、全国大会の申し込みの時には、選手・監督の集合写真（白黒）が必要です。必ず同封してください。
- 3 審判の面では引率の先生方にはご無理をお願いいたしますが、大会運営に御協力ください。なお、審判をされる引率の先生方の上着は、できるだけ白のポロシャツ、下は紺のスラックス・ジャージをお願いします。
- 4 公認審判員の方は、日本協会認定のレフリースタイルをお願いします。
- 5 競技中の疾病、傷害については、主催者で応急処置のみ行います。